



花さき山

タイトル文字：滝平二郎



育児コンシェルジュ

毎週火曜日・木曜日

10:00～14:30

育児のお悩み相談が
出来ます。
お子様にオススメの本も
紹介します。

※専門スタッフが対応します。
※コロナの状況によって中止になる
場合もあります。

図書館サイト 説明会



お手持ちのスマートフォンやタブレットで
図書館サイトを活用しませんか？

使い方をご説明します！

日時：6月1日（水） 11:00～12:00

定員：5名（電話または窓口にて受付。

当日受付も可。）

子ども向け映画会＋プチおはなし会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：6月19日（日） 午前10時30分～11時40分

内容：『おしりたんてい vol.11』（約30分）

を見たあとは、楽しいおはなし会がはじまるよ♪

定員：10名

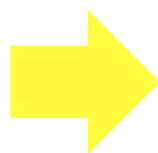
申込：事前申し込み制。6月7日（火）～6月17日（金）

（電話でも受付可）

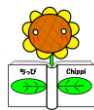


フィーチャー Feature

スタッフおすすめコーナー
6月のテーマは
「植物」



色とりどりの植物が芽吹き、外を出歩くの
が楽しい季節になってきました。
そこでよく目にする、身近な植物や珍しい
植物を楽しむための本を集めてみました。
ぜひ読んで試してみてください。



恩師 板谷波山先生 一生誕百五十年に思うー

原 蒼愁

昭和二十五年、先輩二人と、鬼怒川岸壁で採集した、ナウマン象と言われる骨を持参して、板谷波山先生の生家へ。

骨は、釉薬の研究材料にされたのか。クリーム色の挟まれたカルケットにお茶が出て、先生のお話しは、「家の脇を流れる城の外堀のこと、汲み置きの桶の氷を割って、その冷たい氷水で、この柱も拭かされた」

次の時は、夫人の帯に、春蘭の絵を描いている時だった。

「今日は医王寺を見に行きましょ」と、西の岡芹の方へ、ご一緒した。

そこで先生は、石仏を丁寧に見てから「室町時代と思うが、博物館で、知らべてもらいましょう」と。床材がコンクリートで修復されているのを見て「これは木の柱でなくてはいけませんね」夕陽の帰り道、星宮寺の前で、雨が降ると、「この辺に大きな輪が表はれた。猿もいましたね」

お返しの年賀状、手書き筆で、「精進を」

下館町 第一高等学校 考古クラブ 倉持素秋（俳名）いただく。次の年も手書き筆で。

「下館の夏祭り、祇園囃子の太鼓の打ち方を教えたが、今も変わっていない」と。

或る時稲荷町の関根理髪店で、待つ間、大きな鏡の前で、タバコの中紙でバレリーナを作っているのを見た。ある時は、O宅で、結城市の素封家からの借入金、返済の詫状を拝見した。

大学入学後、田端で、一万円を借用して、帰せず、画商になってから、少しでもその恩にむくいたく、「板谷波山生誕の地」として、下館中央公民館で、加守田章二新作展、案内文、今泉篤男、三輪龍作（現在・龍氣生）の大個展を開催した。

青木繁の碑の場所は、かつて清瀧寺でその後小学校になり、波山先生も通ったとの事にもよる。

志野焼による自作展を銀座で十四回開いたのも、心の中に波山先生が生きていたのだろう。

はら そうしゅう／青木繁研究家